

※最後に期間限定の特典応募方法について書いてあります。

こんにちは、ボス猿です。

今回は3STEP目の講座、経験人数1000人が教える『初デート完全攻略マニュアル&最愛の彼女に「大好き」と言われ続ける極意ではお伝えしきれなかったテクニックを紹介します。

1つ目の「エスカレーティング」です。

これは徐々に深い会話に移るといいます。

よくありがちなのが趣味の話はずっとして、中々恋愛など深い会話に踏み込んでいないこと。

また、逆に急に元カレの話など深く踏み込んだ会話をしてしまう。

こういった会話をするとう「ただ仲の良い関係」で終わってしまったり「え？なんで急にそんなこと聞いてくるの？」と思われ、引かれてしまいます。

そうならないためには、徐々に深い会話に移行することを意識しましょう。

深い会話をする上で大事なのが、「悲しい」「嬉しい」など相手の感情にどれだけ共感して”踏み込めたか”です。

例えば、急に「元カレはどんな人だった」と聞いても「え？優しい人だったよ」と表面的な回答しかしてもらえません。

このように急に込み入った話をするのではなく、最初は趣味の話などで盛り上がり、同時に相手の感情に共感をしていきそこから徐々に話題を掘り下げていきます。

そうして、深い話を持っていくと相手は心を開いて深い話もしてくれます。

「最初は良い人だったんだけど、途中からあんまり連絡や会う頻度が減って釣った魚に餌をやらないタイプだった」と悲しい感情などを含めて返答が返ってきます。

さらに、相手のパーソナルな情報が引き出せれば最高です。

例えば、「私、昔DVされていたんだよね」とか「親がいなくて」など、誰にも言っていない情報まで引き出せたらあなたは彼女にとっての唯一無二の存在になれます。

ここまで行けば最強です。

このように徐々に深い話に進んでいく会話展開をすれば相手の記憶に残り、また、他の男と差別化をすることができます。

2つ目は「ジャブ」です。

ジャブというのは例えばデートを通して、
「今日はちゃんと持ち帰れるように頑張るわw！」みたいな
異性を意識させる発言を言うことです。

こう言う発言をしてると女性に友達ではなく「オス」として認識されるようになります。
また「俺は女としてお前を見てるんだ」という姿勢を女性にわからせることで、
相手も「今日ホテルに誘われるかも」「もしかしたら告白されるかも」と
予め準備ができます。

準備できてないと急に告白などしたところで
「そんな風に思ってなかった」「え？そんな感じだったの？」と断られてしまいます。

実際に僕が使っているジャブを3つ紹介します。

これだけでも異性として見てもらえるのでぜひ使ってみてください。

次のように会話中に言ってください。

会話中に恋愛のトークになったら

👤「俺は女としていいと思わなければ、そもそもデートに誘わない。嫌いな人と会っても時間の無駄じゃん」

とか

👤「良いと思った人には積極的にいくんよね！むしろいかない方が失礼だし」

また、会話の中で共通点を見つかったら

👤「俺らの一個目の共通点見つかったね！いえーい」とハイタッチする。

自然と相手に触れることでも異性として意識させることができます。

一個注意点ですが、ジャブは一回言えば良いものではありません。

何回も言うことで徐々に異性として意識させることが出来るので、
言える隙があったら積極的にジャブ打ちをしていきましょう。

趣味の合う女性とは趣味の話ばかりで盛り上がってしまいますが、
そんな時ほど「女としていいと思ってる」と伝えることが大事です。

親戚のお兄ちゃんみたいな安全人物になっては絶対に付き合えなくなります。

積極的に伝えていきましょう。

3つ目の「夢ではなく、上手くいく方法を語る」です。

みなさん付き合い初めにこんな会話をしていませんか？
またしようと思っていないませんか？

👤「ずっと一緒にいようね」

👤「うん//」

基本的に「ずっと一緒にいようね」というセリフはNGです。

長続きさせる為には「ずっと一緒にいるにはどうすればいいか一緒に考えようね」と言うのが正解です。

これはなぜか？

恋愛初期に夢とか理想とかを求めすぎてイチャイチャするカップルがいます。

しかし、そうすると相手の良い面ばかりに目がいき、問題点に気づけなくなってしまいます。

そうなるとう当然二人の間で起こりうるトラブルへの対策も立てられません。

よって、付き合ってから時間が経った時に相手に幻滅しやすくなり、破綻してしまいます。

では、ずっと一緒に良い関係でいるにはどうすればいいのか？

それは、自分のライフスタイルの中で、できることとできないことを予め話して共有しておくことです。

例えば、一人の時間が絶対にほしいのであれば「お互い自分の時間も大切にできたら良いよね！」と伝えておく。

料理が苦手なら「料理はできないけど食器洗いはできる」などと伝えておき、予め役割分担をしておく。

遅刻癖があるなら「俺朝弱いから午前中に待ち合わせだと遅刻することがあるんだよね」と伝えておけば遅い時間に集まるが増えますし、期待値も下がるので少しくらい遅れても衝突しづらくなります。

喧嘩は相手の期待を裏切ってしまうことで起こります。

なので、予めこのように価値観や得意なこと苦手なことを共有しておけば、期待値が下がり、期待を裏切るという自体にはなりません。

最初の数か月はお互い盲目になってしまうものです。

感情を中心に生きる女性ほど好きな相手には盲目になってしまいます。

なので、彼女と長続きしたいのであれば、是非最初のうちに、どうしたら一緒にいれるのか具体的な方法を考え、話し合っておきましょう。

また、さらに長続きできるよう「何か少しでも不満とかあったらすぐに言い合うようにしよう」と言うっておくことも重要です。

基本的にカップルが破綻する時というのは、どちらかが我慢を重ねて爆発した瞬間です。

しかも相手は我慢の限界がきてしまってるので
取り返しがつかない状態になっています。

このような取り返しがつかなくなる状態を防ぐ為に
「何か少しでも不満とかあったらすぐに言い合うようにしよう。」と言っておき、
いつでも何か不安に思ったことがあったら
素直に言ってもらえる環境を作っておきましょう。

言ってもらえる環境を作っておくことで、
小さな不安を常に把握できたり、相手の喜怒哀楽の感情の変化をチェックできます。

また、小さな不安なのですぐに解決策を立てられ、
相手が爆発することはなくなり、長期的に付き合い続けられます。

4つ目の「刷り込みをする」です。

刷り込みと言うのは簡単に言えばラベリングのことです。

ラベリングをすることによって、
相手はラベルの貼られた通りに暗示にかかってゆくことを指します。

例えば「あなたはとても優しい人ですね」と相手からラベルを貼られると、
意識的にも無意識的にもラベルを貼られた通り、
本当に「優しい人になってしまう」という効果のことです。

このラベリングを利用して、彼女に夢中になってもらったり、
自分の都合のいい女性にさせます。

非常に強力なテクニックなので悪用厳禁でお願いします。

今回は初心者の方のためにトークスクリプトを2つ用意しました。

そのまま言うだけで長期関係を築けるようになるので是非使ってみてください。

1つ目は「ちゃんと俺の事を考えてくれ行動してくれるよね」です。

これを言うことで、こちらが喜びそうなことを常に考えて行動してくれるようになります。例えば

- ・待ち合わせで飲み物を買ってきてくれる
- ・旅行の予約をしてくれる
- ・デートの集合場所は自分の家に近いところまで来てくれる

などこちらが喜ぶことをしてくれるようになります。

これらを聞いて「いやいや、飲み物を買ったり、ホテルの予約したり、向こうの家の近くまで行くのは男がやるもんでしょ」と思った人がいると思います。

恩返しとして返し返すことはいいですが、
初めからあなたが一方的に尽くしすぎてしまうと、

女性にとって便利で都合の良い男になってしまい、主導権を握られてしまいます。

またこちらが振り回される立場になってしまい、飽きたら振られると言う最悪の事態になりかねません。

長期関係を築くには
「いかに相手にコストをかけさせ、こちらに夢中になってもらえるか」です。

みなさんサックコストという言葉を知っていますか？

サックコストとは埋没費用とも言って、
「すでに支払ってしまい、取り返すことのできない金銭的・時間的・労力的なコスト」のことです。

そして、サックコスト効果とは、
「すでに支払ったコストを取り戻そうとする心理効果」のことです。

この効果は実際に行動経済学の理論としても提唱されています。

この労力、時間、お金のコストをかけさせることで相手はこちらに依存してしまいます。

なので相手に尽くしてもらうことでサックコストがかかり、
どんどんこちらに夢中になってくれます。

中には心が痛いと思う人もいるかもしれませんが、
他の男に取られたり、陰で浮気される方がよっぽど辛いですよね？

心が痛い気持ちはめっちゃわかりますが、
あなたが最愛の彼女と長期的関係を築くためにグツと堪え、
こちらが喜ぶことをしてもらいましょう。

そしてトークスクリプト2つ目は
「好きってことを言葉だけでなくちゃんと行動で示してくれるよね」です。

これを言うことで、好きという誰にでも言える言葉だけでなく、
ちゃんとこちらの事が好きと言うことを行動で示してくれるようになります。

例えば

- ・他の予定を切ってまで会ってくれる
- ・こちらの価値観、考えに共感してくれる
- ・自分の為に何かを捨ててくれる
- ・冷たい態度を取っても追っかけてくれる

こういうことをしてもらうことで、
先程のサックコストをかけさせることができます。

そして相手は「私はこの人の為にここまで行動してるんだからこの人のこと"だけ"が好きなんだ」
と思ってもらえ、長期的な関係を築けます。

また、こちらの価値観などにも共感してくれるので
自分色に染めることもできます。

こちら心も痛い人もいるかもしれませんが、
全ては他の男に奪われたり、陰で浮気されたりせず最愛の彼女と別れないためです。

ぜひ彼女ができたり、既にいる人は言うておきましょう。

以上の2つを付き合い初めの時に言うておき、
どんどんこちらに夢中になっておきましょう。

5つ目の「気まずい話をしておく」です。

先程、初期にいちやくカップルの方が別れやすいということをお伝えしましたが、
ラブラブな時期にどれだけ気まずい話とか言いづらい話ができるかということが
すごく重要になってきます。

なぜかという、実は相手のことを許してあげられる、
全部を受け止めてあげたいと思うような、燃える恋愛の感情というのは、
フェニルエチルアミンをはじめとする様々な物質が
分泌されることでもたらされているのですが、

こうした脳内物質の分泌は長くても3年で終わってしまいます。

最長3年なので、人によっては1年などより短い期間で終わるパターンもあります。

この幸福物質が分泌されている期間はあなたのことを
非常に受け入れてもらいやすいボーナスタイムになります。

このボーナスタイムでお互いの価値観や言いづらい話、
絶対に譲れないことなど気まずい話をしておかないと、
冷めたときに恋愛は終りを迎えます。

なので、なるべく早い段階でこういった踏み込んだ話をしてしまいましょう。

時間が経てば経つほど受け入れてもらえない可能性は高くなってしまいます。

長期的な恋愛になるためには、
必ず尊敬をされるか、理解者になっている必要があります。

気まずい話をしておく、
尊敬や理解者になれるよう勇気を出して気まずい話をしてみましょう。

最後に

最後まで読んで
「他に強力なテクニックはないの？」
「付き合うにあたり他に何かやっておいた方が良いことあるの？」
など疑問に思ったことがあると思います。

そんな人のために今回特別に
個別無料コンサルをさせていただきます。

一定の人数が集まり次第
告知なく大幅な値上げか締切をするので
早めの参加をオススメします。

それではお話できる日を楽しみにしています。

ボス猿